「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業•組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
サンコーテクノ株式会社	代表取締役社長	洞下英人	千葉県	製造業	https://sanko-techno.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組 みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	Α	1	物流の改善提案と協力	より効率的な製品出荷体制を構築し、ドライバー拘束時間及び負荷低減を推進します。
2	Α	3	パレット等の活用	パレットを活用して積荷前の整理整頓を徹底することで、積荷作業の時間短縮につなげ、ドライバーにかかる負担を軽減 することを目指します。
3	А	9	荷主側の施設面の改善	物流施設の新設(2026年5月予定)によって、在庫を一括で管理し、スムーズな荷造りを実現する体制を構築します。
4	D	2	異常気象時等の運行の中止・中断 等	運転者の安全確保を第一に、台風、豪雨、豪雪により運送に支障が出る可能性がある場合は、無理な運送依頼を行いません。また、物流会社が運行の中止や中断が必要と判断した場合は、それを尊重します。
5	Α	8	出荷に合わせた生産・荷造り等	運送会社に負担が掛からないよう、設定した積み込み日時の順守に努め、遅滞なき運行に協力します。
6	D	1	荷役作業時の安全対策	ヒヤリハットの共有や5S改善活動の推進でよりよい作業手順を更新するよう努めます。また、スポットクーラーの設置やセンサー開閉式のシートシャッターの導入を進めることで、熱中症対策など作業環境の整備をします。

PR欄	・千葉県流山市に自社の物流施設を新設(2026年5月予定)し、効率的な出荷ができる体制を整えている。